

国土交通省北陸地方整備局
金沢港湾・空港整備事務所

記者発表

発表日

平成29年3月17日

金沢港無量寺岸壁再整備着工式典を開催

北陸地方整備局は、金沢港南地区無量寺岸壁再整備事業の着工式典を下記のとおり開催します。

本事業は、老朽化した無量寺岸壁を更新改良するとともに耐震強化岸壁としても整備をすることで、増大したクルーズ船の受け入れと緊急物資の輸送拠点としての機能を確保するものです。

【金沢港南地区無量寺岸壁再整備事業 着工式典】

開催日時 平成29年3月25日（土） 10:00～10:50（予定）
式典会場 金沢市無量寺町 無量寺ふ頭地内特設会場（別紙-1参照）
式典概要 式辞、来賓祝辞、事業概要説明、鍬入れなど（別紙-1参照）
主催 国土交通省北陸地方整備局
その他 天候により一部又は全部が中止となる場合があります。
取材をされる方は、9時40分までに会場にて受付をお願い致します。
なお、当日9時40分より事業概要説明（15分程度）を行います。
（別紙-2参照）

発表記者クラブ

石川県政記者クラブ
専門紙

問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局
金沢港湾・空港整備事務所
副所長 まるやま丸山
企画調整課長 にしじょう西條

TEL: 076-267-2241

式次第（案）

式典開始時間 10時00分より

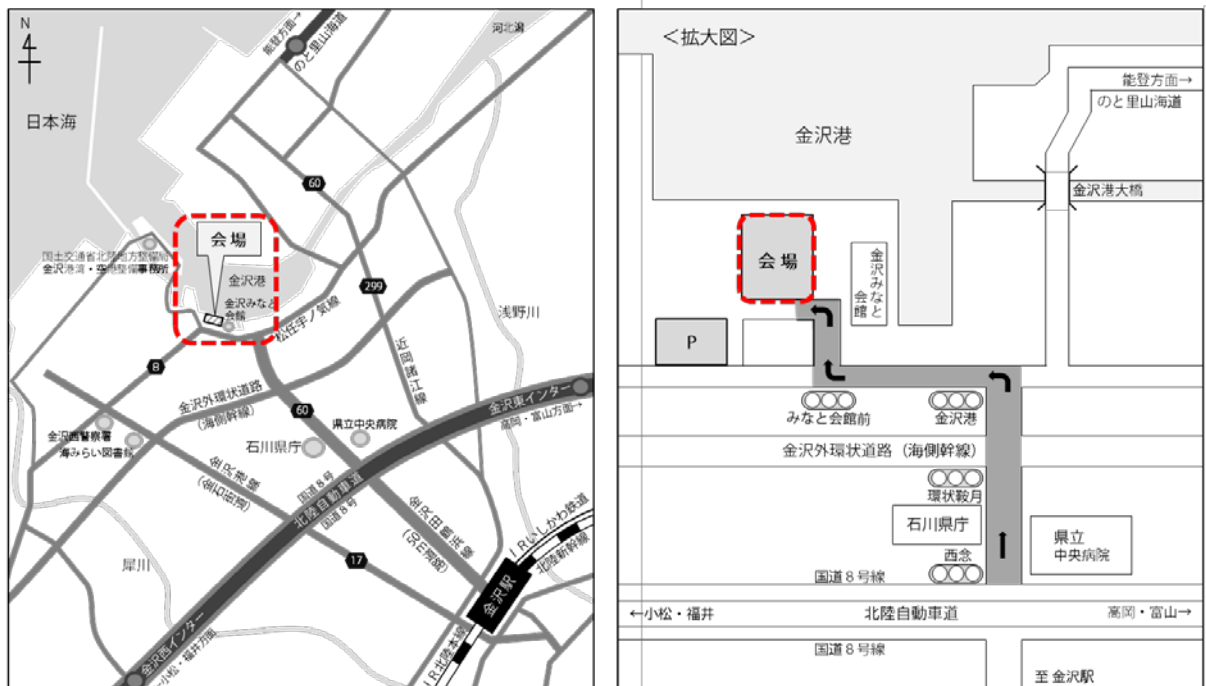
閉式予定時間 10時50分

- 1) 開式
- 2) 式辞 北陸地方整備局長
- 3) 挨拶 国土交通省港湾局長
- 4) 来賓祝辞 石川県知事、国会議員、石川県議会議長、金沢市長
- 5) 来賓紹介
- 6) 祝電披露
- 7) 事業概要説明
- 8) 鍬入れ
- 9) 記念撮影
- 10) 閉式

※開始前（9時50分～）粟崎児童館バトントワリングクラブによるアトラクションを予定しています。

※内容については、変更となる場合があります。

会場位置図



※会場内の駐車は係の者が誘導しますので、案内に従って下さい。

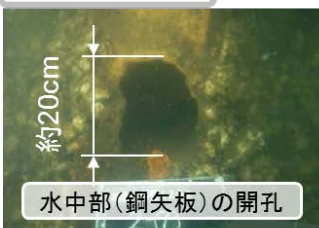
金沢港南地区無量寺岸壁再整備事業 概要

金沢港南地区無量寺岸壁（水深 7.5m）は、昭和 48 年度から昭和 50 年度に整備されました。これまで、原木や小麦などのほか、平成 26 年には、北陸新幹線の車両も扱っています。また小型クルーズ船の接岸時にも利用されるなど、地域の暮らしを支えるだけでなく、賑わいをもたらしています。

本岸壁が整備されてから 40 年以上が経過し、前面鋼矢板の腐食・開孔や上部コンクリートの欠損などの老朽化が顕著となっていることから、改良を行います。

さらに、老朽化対策に併せて、耐震改良を行うことによって、金沢港で初めての耐震強化岸壁として再整備し、増大するクルーズ船の受け入れと緊急物資の輸送拠点としての機能を確保します。

老朽化の進行



災害時における海上輸送機能の確保

大規模地震の発生時には、岸壁の損傷や背後の液状化などの被害を抑え、発生直後から緊急物資や支援部隊の輸送拠点として機能を確保。

・耐震強化岸壁

東日本大震災時の仙台塩釜港 仙台区



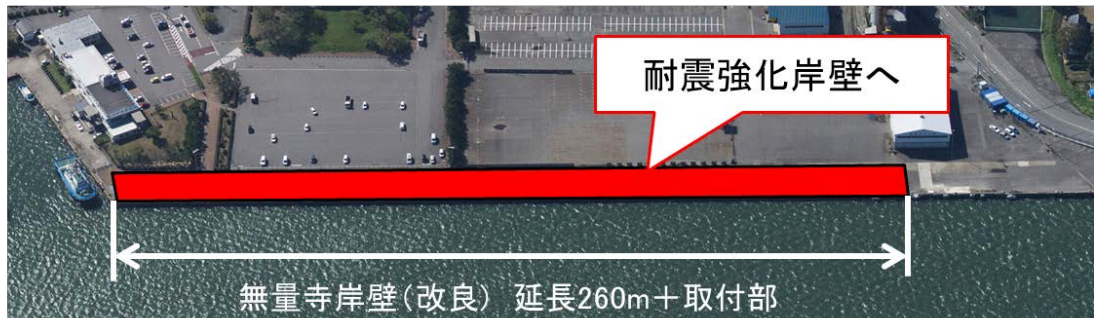
クルーズ船の受入環境の改善

無量寺岸壁と戸水岸壁の両岸壁にて、7万トン級クルーズ船の2隻同時受入が可能。



施工の概要

- ・整備施設：岸壁（改良） 延長260m（耐震改良）＋取付部
- ・事業期間：平成28年度～平成30年代前半
- ・事業費：約60億円



・岸壁断面図

